

Title	米国における一般教育としての保健体育科目：ノースカロライナ州立大学の事例
Sub Title	Physical education program as general education program of universities in United States : physical education curriculum in North Carolina State University
Author	野口, 和行(Noguchi, Kazuyuki)
Publisher	慶應義塾大学体育研究所
Publication year	2012
Jtitle	体育研究所紀要 (Bulletin of the institute of physical education, Keio university). Vol.51, No.1 (2012. 1) ,p.21- 28
Abstract	<p>The purpose of this paper is to present how physical education programs and services are provided in North Carolina State University. The findings on the following topics are presented in this paper :</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1) Department of Physical Education provides unique physical education program for undergraduate students of all the colleges in NCSU. There are 685 classes, through 100 courses offered at the 100 level (fitness &amp; wellness), 200 level (skill activities), and 300 and 400 levels (specialized courses).</li><li>2) Undergraduate students in NCSU are required two semesters of Physical Education to meet the university GEP requirement. This includes a 100 level course and one addition course from either the 100 or 200 level.</li><li>3) All the classes are required to conduct written and skills test. Evaluation point, grading scales, and the other issues for grade are available in the syllabus of each class.</li><li>4) Four specialties are offered in the department's Minor Program (coaching education, sports science, health and outdoor leadership) through 30 courses, with an Emergency Medicine Program in development with the Department of Biology.</li><li>5) University Recreation provides quality diverse facilities, programming and services to the NCSU community as well as other universities in US.</li></ol>
Notes	研究資料
Genre	Departmental Bulletin Paper
URL	<a href="http://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00135710-00510001-0021">http://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00135710-00510001-0021</a>

# 米国における一般教育としての保健体育科目

## — ノースカロライナ州立大学の事例 —

野口 和行\*

### Physical Education Program as General Education Program of Universities in United States: Physical Education Curriculum in North Carolina State University

Kazuyuki Noguchi<sup>1)</sup>

The purpose of this paper is to present how physical education programs and services are provided in North Carolina State University. The findings on the following topics are presented in this paper:

- 1) Department of Physical Education provides unique physical education program for undergraduate students of all the colleges in NCSU. There are 685 classes, through 100 courses offered at the 100 level (fitness & wellness), 200 level (skill activities), and 300 and 400 levels (specialized courses).
- 2) Undergraduate students in NCSU are required two semesters of Physical Education to meet the university GEP requirement. This includes a 100 level course and one addition course from either the 100 or 200 level.
- 3) All the classes are required to conduct written and skills test. Evaluation point, grading scales, and the other issues for grade are available in the syllabus of each class.
- 4) Four specialties are offered in the department's Minor Program (coaching education, sports science, health and outdoor leadership) through 30 courses, with an Emergency Medicine Program in development with the Department of Biology.
- 5) University Recreation provides quality diverse facilities, programming and services to the NCSU community as well as other universities in US.

キーワード：米国，保健体育科目，一般教育科目

Key words : United States of America, physical education program, general education program

### はじめに

第二次世界大戦後の日本の大学教育制度は、米国の制度を元に構築され、長く保健体育科目は必修単位として位置づけられていた。しかし、1991年の大学設置基準の大綱化によって授業科目の区分が廃止され、多くの大学に

おいて保健体育科目が必修科目から選択科目へと移行し、カリキュラムの抜本的な改革や、大学で保健体育科目を行う意義が問われるようになった。慶應義塾大学においても1993年から保健体育科目が選択科目となり、体育研究所でもカリキュラムの改革、授業の枠にとらわれない健康・スポーツに関するプログラムの実践等が行われてきた。

\* 慶應義塾大学体育研究所専任講師

1) Assistant Professor, Institute of Physical Education, Keio University

一方、米国においても、各大学の体育関連学部・学科は、財政悪化による逼迫した予算状況の中で縮小、再編、衰退の危機に直面し、生き残りをかけて抜本的な改革に乗り出しているのが現状である(入口. 2001, エリス.1985)。

筆者は塾派遣留学の機会を得て、2009年3月から2011年3月まで米国ノースカロライナ州立大学で野外教育及び大学における保健体育科目に関する研究と研修に従事した。ノースカロライナ州立大学では、全学部において学部学生に一般教育科目の一部として保健体育科目の取得が義務づけられている。また、米国における多くの大学と同様に、学生・教職員を対象としたスポーツ・身体運動に関するさまざまなサービスプログラムが実施されている。そこで、本報告では、ノースカロライナ州立大学を事例に、保健体育科目の位置づけとその内容、大学におけるスポーツ・身体運動に関する施設やプログラムを紹介し、体育研究所の今後の活動に関する示唆を得ることを目的とする。

## ノースカロライナ州立大学における保健体育科目

### 1. ノースカロライナ州立大学について

ノースカロライナ州立大学(以下 NCSU)は、1887年に、農学・工学等の実学を教える高等教育機関を設立するために、連邦政府所有の土地を州政府に供与することを定めたモリル・ランドグラント法の適用を受けて設立された。ノースカロライナ州の州都ローリーにキャンパスを持ち、2011年現在、農業・生命科学部(College of Agriculture and Life Science)、デザイン学部(College of Design)、教育学部(College of Education)、工学部(College of Engineering)、人文社会科学部(College of Humanities and Social Science)、経営学部(College of Management)、天然資源学部(College of Natural Resources)、物理・数理科学部(College of Physical and Mathematical Science)、繊維学部(College of Textiles)、獣医学部(College of Veterinary Medicine)の下に、106の分野の学士課程、104の修士課程、64の博士課程を開設している。学生数は約34,000名、教職員約7,500名で、ノースカロライナ州で最も大きな4年制大学である。

設立の経緯から工学、デザイン、農学、繊維学のレベルが高く、メインキャンパスの他に、州政府、企業との産学連携による研究プロジェクトを進めることを目的としたセンテナル・キャンパスがあり、バイオテクノロジーを中心とした企業や州政府の機関が拠点を置いている。

### 2. Department of Physical Education の役割

NCSUにおいて、学士課程における一般教育科目としての保健体育科目の授業を担当しているのが Department of Physical Education (以下 DPE) である。

DPE は、1923年に保健体育科目の授業を担当するために設立され、現在は Division of Student Affairs という学生生活に関わる部門の下に位置づけられている。DPE は、学生に対して健康的なライフスタイルに関する価値を教育し、スポーツ、フィットネス、レジャーの機会を提供するとともに、コーチング、フィットネス、野外教育のプロフェッショナルを目指す機会を提供する。これらの事業を通して学生、大学及び地域社会に貢献することをミッションとしている。

DPE を構成する教員は35名で、その内訳は、テニユアの教員が9名(教授2名、準教授5名、専任講師2名)、1年契約の講師が26名となっている。

保健体育科目を実施する施設は以下の通りである。

#### 1) 総合体育館(図1)

バスケットボールコート11面、エアロビクススタジオ、ダンスフロア、ゴルフルーム、フェンシングルーム、機械体操場、ロックウォール(図2)、ハンドボール・スカッシュコート18面、ジョギングトラック、トレーニングルーム3室、サウナ、ロッカールーム、シャワールーム、更衣室等

#### 2) レクリエーションセンター

フィットネススタジオ4室、トレーニングルーム

#### 3) 室内プール(図3)

50mプール、25mプール(飛び込み台含む)、サンデッキ

#### 4) 屋外施設(図4)

バスケットボールコート8面、テニスコート12面、多目的フィールド(約48,000㎡)

これらの施設は、後述する Department of Campus Recreation (以下 Campus Rec) 及び Carmichael Complex Facilities and Operations (以下 CCFO) と連携を取りながら運営されている。

### 3. 保健体育科目の目的と内容

DPE は、100の異なるコース、全部で685コマ以上の保健体育科目を開講している。それらのコースはその特性に応じて、100 Level(Fitness Courses)、200 Level(Skill Courses)、及び 300 & 400 Level (Specialized Course) に分類されている。

一般教育科目としての保健体育科目が目指す共通の目的は以下の通りである。



図1. 総合体育館



図2. 機械体操場・ロックウォール



図3. 室内プール



図4. 屋外施設

- 1) 心肺機能及び心肺持久力, 筋力及び筋持久力, 柔軟性及び身体組成を含む健康に関連するフィットネスの基本を獲得すること
- 2) 活動的で健康なライフスタイルを維持し, 増進していくために, 健康に関連したフィットネスに関する知識を適用していくこと
- 3) 基本的な運動技能と技能に関連する能力, 概念とスポーツ・身体活動で必要とされる方略を獲得・強化すること
- 4) スポーツ・身体活動に関するルール, 歴史, 安全, エチケットとその精神の徹底的な理解を深めること

NCSU では, 全学部において学士課程の学生が一般教育科目 (General Education Program: 以下 GEP) として保健体育科目を 2 単位取得することが必修となっている。そのうち, 1 単位はフィットネスに関するコース (100 Level) を取得することが義務づけられ, 残りの 1 単位は, 100 Level, 200 Level どちらかを選択することができる。GEP の単位として認められている 100 Level 及び 200 Level のコースのリストを表 1 に示す。

#### 4. 保健体育科目の実際と成績評価

NCSU ではセメスター制がとられており, 基本的には, 50 分の授業が週に 2 回, 15 週に渡って行われる。ただし野外活動系のコースは近くの公園や池で授業が行われるため, 100 分の授業が週に 1 回, 15 週に渡って行われる。また, 野外活動系のコースの中には, 2 泊 3 日程度の学外集中授業が含まれるもの, 2~3 回の学内授業と 1 週間の学外集中授業を組み合わせたものなど, 多様な形態の授業が実施されている。

授業の開始にあたっては, シラバスが提示され, 教科書, 教員の連絡先, オフィスアワー, 授業の進め方や内容, 成績評価の方法等が明示される。NCSU も含め, 米国の大学では GPA (Grade Point Average) 制度がとられており, GPA によって奨学金の申請や進学に影響があるため, 成績評価の方法については学生の関心も高く, 多くの時間が費やされる。履修はすべて Web 上で行われ, 定員を超えたコースに関しては待機リストも作成される。

全ての学部学生が受講する 100 Level のコースでは, 共通の教科書が使用され, 4 回程度の講義が行われる。

さまざまなスポーツ種目が中心となる 200 Level のコースでも教科書が提示され、必要に応じて講義が組み込まれている。全てのコースが基本的にはシラバスで提示された計画通りに実施されている。

成績評価は A, B, C, D, F の 5 段階 (F 以外の評価については A+, A, A- のようにさらに細かいグレードがつけられる), Credit only (合否のみを判定) の 2 種類から選択することができる。最初は全ての学生がグ

レードによる成績評価で登録されているが、学期の途中で期日が設けられ、Credit only の成績評価を希望する学生は、期日までに Web 上のシステムで評価方法を変更する手順をとることができる。

成績評価にあたっては、全てのコースで筆記テストと実技テストが実施される。その他の評価の観点も含め、全ての項目が点数化され、成績評価におけるパーセンテージが示される。成績評価の例を表 2 に示す。

表 1. NCSU における保健体育科目のコース一覧

<b>100 Level Fitness Course</b>	
PE 101 Fitness and Wellness	PE 107 Run Conditioning
PE 102 Fitness Walking	PE 108 Water Step Aerobics
PE 103 Water Aerobics	PE 109 Step Aerobics
PE 104 Swim Conditioning	PE 110 Adapted Physical Education
PE 105 Aerobics and Body Conditioning	PE 111 Indoor Group Cycling
PE 106 Triathlon	
<b>200 Level Activity Course</b>	
PE 214 Beginning Swimming	PE 254 Beginning Equitation
PE 215 Advanced Beginning Swimming	PE 255 Basic Canoeing
PE 216 Soccer	PE 256 Racquetball
PE 217 Survival Swimming	PE 257 Backpacking
PE 219 Gymnastics	PE 258 Basic Rock Climbing
PE 221 Intermediate Swimming	PE 259 Intermediate Rock Climbing
PE 223 Lifeguard Training	PE 260 Intermediate Equitation
PE 224 Water Safety Instructor	PE 261 Basketball
PE 225 Scuba Leadership	PE 262 Introduction to Whitewater Canoeing
PE 226 Skin and Scuba Diving I	PE 263 Tap Dance
PE 227 Scuba Diving II	PE 264 Ballet
PE 228 Springboard Diving	PE 265 Softball
PE 230 Pilates/Core Training	PE 266 Ultimate Frisbee
PE 232 Track and Field	PE 267 Flag Football
PE 233 Clogging	PE 268 Advanced Clogging
PE 234 Country Dance	PE 269 Volleyball I
PE 235 Beginning Karate	PE 270 Volleyball II
PE 236 Advanced Karate	PE 271 Varsity Sports
PE 237 Weight Training	PE 273 Jazz Dance
PE 239 Self Defense	PE 274 Modern Dance I
PE 240 Social Dance	PE 275 Modern Dance II
PE 242 Badminton	PE 276 Whitewater Rafting
PE 243 Bowling	PE 277 Mountain Biking
PE 244 Fencing	PE 278 Fly Fishing
PE 245 Golf	PE 279 Yoga
PE 248 Squash	PE 280 Yoga II
PE 249 Tennis I	PE 282 Advanced Aerobics and Leadership
PE 250 Tennis II	PE 283 Mountaineering
PE 251 Target Archery	PE 284 Sea Kayaking
PE 252 Downhill Skiing	PE 295 Special Topics in Physical Education
PE 253 Orienteering	PE 296 Independent Study in Physical Education

## 5. 健康・スポーツに関する副専攻の開設

NCSU では、全ての学部学生が主専攻 (Major) とは別に副専攻 (Minor) を取得することができる。DPE では、健康・スポーツに関する副専攻のプログラムを提供している。これは、Level 300, Level 400 のコース及び他学部・他学科で開講されているコースから 7~13 単位の必修科目と 2~8 単位の選択必修科目の合計 16 単位以上でグレード以上の成績を修めることにより健康・スポーツに関する副専攻を取得することができる。DPE では以下の 5 つの副専攻を提供している。

### 1) Coaching Education (コーチ教育)

この副専攻は、学生にさまざまなスポーツ競技で必要とされる本質的なコーチングスキルの基礎を提供する。13 単位の必修科目及び 2 単位の選択必修科目を C 以上の成績で取得し申請することにより、この副専攻を取得することができる。具体的なコースの内容を表 3 に示す。

### 2) Sports Science (スポーツ科学)

この副専攻は、スポーツ・身体運動における、解剖学、生理学、栄養学、バイオメカニクス、競技者の障害予防と処置、運動におけるリーダーシップ及び健康に関する行動に関する講義を提供する。10~11 単位の必修科目及び 6 単位の選択必修科目を C 以上の成績で取得し申請することにより、この副専攻を取得することができる。具体的なコースの内容を表 4 に示す。

### 3) Health (健康)

この副専攻は、健康に関連した職業に就こうとする意志のある学生や、健康に関連するさらに深い知識を身につけようとする学生を対象に、健康行動に関する理論、概念及び実際的なスキルと、理論を実践に応用するための実習を提供する。7 単位の必修科目及び 8 単位の選択必修科目を C 以上の成績で取得し申請することにより、この副専攻を取得することができる。具体的なコースの内容を表 5 に示す。

表 2. 成績評価の例 (PE 102 Fitness Walking)

Written Exam - 40 %		Physical Fitness Testing - 60 %	
Midterm - 20 %		One Mile Walk - 20 %	
Final - 20 %		Two Mile Walk - 20 %	
		Muscular Strength Test - 10 %	
		Walking Technique - 10 %	
Grading Scale			
97 - 100 = A +	93 - 96.99 = A	90 - 92.99 = A -	
87 - 89.99 = B +	83 - 86.99 = B	80 - 82.99 = B -	
77 - 79.99 = C +	73 - 76.99 = C	70 - 72.99 = C -	
67 - 69.99 = D +	63 - 66.99 = D	60 - 62.99 = D -	
0 - 59.99 = F	S = 70 % & above	U = Below 70 %	

表 3. コースの内容 (Coaching Education Minor)

<b>Required Courses</b>	
PEC 301 Coaching Practicum ( 1 Credit)	
PEC 381 Introduction to Athletic Training ( 3 Credits)	
PEC 477 Coaching Concepts ( 3 Credits)	
PEC 478 Principles of Sport Science ( 3 Credits)	
PEC 479 Introduction to Sport Management ( 3 Credits)	
<b>Elective Courses (Choose 2 of the following courses)</b>	
PEC 201 Coaching Baseball/Softball	PEC 206 Coaching Swimming/Diving
PEC 202 Coaching Basketball	PEC 207 Coaching Tennis
PEC 203 Coaching Football	PEC 208 Coaching Track
PEC 204 Coaching Golf	PEC 209 Coaching Volleyball
PEC 205 Coaching Soccer	PEC 211 Coaching Strength Training & Conditioning

#### 4) Outdoor Leadership (野外教育指導者)

この副専攻は、冒険プログラムの指導者として活動する意志のある学生や、野外活動を通して個人的な成長や楽しみを求める学生を対象に、野外活動のスキルとリーダーシップのトレーニングに焦点を当てた科目を通して、本質的な指導スキルと経験の基礎及び実習を通して理論を実践に結びつける機会を提供する。11単位の必修科目及び5単位の選択必修科目をC以上の成績で取得し申請することにより、この専攻を取得することができる。具体的なコースの内容を表6に示す。

#### 5) Emergency Medicine (救急医療)

この副専攻は、生物学科の救急医療科学部門と連携をしながら、学生に上級の救急救命処置に関するスキルを提供する。全てのコースは、ノースカロライナ州の資格認定を受けたインストラクターが担当する。具体的なコースの内容を表7に示す。

#### 6. 保健体育科目履修促進のための試み

NCSUでは、全ての学部学生が保健体育科目を2単位取得することが義務づけられているが、健康的なライフスタイルを維持し、運動の習慣を身につけるために学部4年間のうちに各セメスターで2単位、合計で8単位を取得しようという“Take Eight at State”というキャンペーンを行っている。8単位取得した学生には、Tシャツと水筒が記念品として贈呈される。

#### 学生・教職員を対象としたスポーツ・身体運動の施設とプログラムの運営

前述したように、DPEはCarmichael Complex Facilities and Operations (以下CCFO)及びDepartment of Campus Recreation (以下Campus Rec)と連携を取りながらスポーツ・身体運動に関するプログラムや施設の運営を行っている。

表4. コースの内容 (Sports Science Minor)

<b>Required Courses (10-11) Credits</b>	
BIO 212 Basic Human Anatomy & Physiology (4 Credits)	
PEC 478 Principles of Sports Science (3 Credits)	
PEF 303 Sports Science practicum (1 Credits)	
PEH 286 Nutrition, Exercise and Weight Management (2 Credits)	
NTR 301 Intro to Human Nutrition (3 Credits)	
*choose either PEH 286 or NTR 301	
<b>Elective Courses (6 hours) Select courses from the following list:</b>	
BIO 421 Adv Human Anatomy & Physiology	PEC 381 Athletic Training
BIO 426 Adv Human Anatomy & Physiology Lab	PEF 214 Methods of Group Exercise Instruction
NTR 400 Principles of Human Nutrition	PEF 480 Principles of Exercise Programming
NTR 555 Exercise Nutrition	PEH 285 Personal Health
PEC 211 Strength Training and Conditioning	PRT 200 Leisure Behavior, Health & Wellness

表5. コースの内容 (Health Minor)

<b>Required Courses</b>	
PEH 285 Personal Health (2 Credits)	
PEH 375 Health Planning and Programming (2 Credits)	
PEH 377 Methods of Health Promotion (2 Credits)	
PEH 493 Practicum in Health - 1 credit hours	
<b>Elective Courses (8 hours) Select courses from the following list:</b>	
PEH 212 Alcohol, Drugs, and Tobacco	BIO 105 Biology in the Modern World
PEH 213 Human Sexuality	BIO 106 Biology in the Modern World Laboratory
PEH 280 Responding to Emergencies	BIO 181 Introductory Biology I
PEH 284 Women's Health Issues	NTR 301 Introduction to Human Nutrition
PEH 286 Nutrition, Exercise and Weight Control	GN 301 Genetics in Human Affairs
PEH 287 Stress Management	MB 200 Microbiology and World Affairs
PEH 335 Prevention of Sexual Assault and Violence	SOC 381 Sociology of Medicine
PE 296 Independent Study in Physical Education	PRT 200 Leisure Behavior, Health and Wellness

## 1. Carmichael Complex Facilities and Operations

CCFOは、体育館、レクリエーションセンター、プール、屋外施設などの施設を管理、運営している。全ての学生・教職員が、会費を払うことにより、保健体育科目の授業が行われている場合を除き、前述した全ての施設を利用することができる。その開放時間も月曜日から木曜日までは朝6時から夜11時まで、金曜日は朝6時から夜9時まで、土曜日は朝9時から夜7時まで、日曜日は昼12時から9時まで利用することができる。

## 2. Department of Campus Recreation

Campus Recは、学生や教職員がスポーツやレクリエーションを楽しみ、健康や体力の維持増進を図るためのさまざまなプログラムを提供している。Campus Recはその目的に応じて5つの部門に分かれている。

Club Sportsは、種目の指導から、レクリエーション、

競技志向などさまざまな目的を持ったスポーツ種目のクラブを組織し統轄している。ここでいうクラブは日本の大学では同好会にあたる。日本で体育会にあたるのはDepartment of Athleticsで別組織になっている。NCSUでは50のクラブ、2500名近い参加者を有している。

Fitnessは、学生や教職員を対象としたさまざまな身体活動のプログラムを実施している。エアロビクス、筋力トレーニング、グループサイクリング、ヨガ、ピラティスなどバラエティ豊かなプログラムが朝6時30分から夜8時まで開設されている。

Intramural Sportsは、学生や教職員を対象としたさまざまなスポーツ種目の大会を企画・運営している。Elite Leaguesと呼ばれる競技志向の強いものから大学院生や教職員が参加できるレクリエーション志向の強いものまでレベル分けされており、バスケットボール、フラグフットボールなどポピュラーな種目から、ボール・ホッ

表6. コースの内容 (Outdoor Leadership Minor)

<b>Required Courses ( 11 credit hours)</b>	
PEO/PRT 214 Introduction to Adventure Education ( 3 Credits)	
PEO/PRT 215 Principles and Practices of Outdoor Leadership ( 3 Credits)	
PEO 216 Backcountry Skills and Techniques ( 2 Credits)	
PEH 280 Responding to Emergencies ( 2 Credits)	
PEO 302 Practicum Experience in Outdoor Programs ( 1 Credits)	
<b>Elective Courses (Select 5 from the following list)</b>	
PE 223 Lifeguard Training	PE 262 Whitewater Canoeing
PE 226 SCUBA	PE 276 Whitewater Rafting
PE 227 Advanced SCUBA	PE 277 Mountain Biking
PE 253 Orienteering	PE 278 Fly Fishing
PE 255 Basic Canoeing	PE 281 Introduction to Challenge Course Programming
PE 257 Backpacking	PE 283 Mountaineering
PE 258 Basic Rock Climbing	PE 284 Sea Kayaking
PE 259 Intermediate Rock Climbing	

表7. コースの内容 (Emergency Medicine)

<b>Pre-requisites:</b>	
PEH 280 Responding to Emergencies ( 2 Credits)	
PEH 281 First Responder ( 3 Credits)	
<b>Courses in Development</b>	
Paramedic I ( 4 Credits)	Emergency Medical Technician Intermediate ( 4 Credits)
Paramedic II ( 4 Credits)	Emergency Medical Technician Instructor I ( 4 Credits)
Paramedic III ( 4 Credits)	Emergency Medical Technician Instructor II ( 4 Credits)



ケーといった新しい種目までさまざまな種目の大会が提供されている。

Outdoor Adventure は、学生や教職員を対象にさまざまな野外活動のプログラムを提供している。室内のロックウォールを利用したロッククライミング、プールを利用したカヤックの教室から、バックパッキング、シーカヤック、ロッククライミングなどのツアーを実施している。また、チャレンジ・コースと呼ばれるリーダーシップのプログラムを実施している。チャレンジ・コースは、森の中などに自然の木立や丸太、ロープやワイヤーなどで、丸太渡りなど個人のチャレンジを必要とするようなコースを設定し、それを達成する活動で、参加者に自己発見、身体的チャレンジ、冒険やグループのサポートを必要とするような問題解決の機会を提供することを目的としている。Outdoor Leadership では学内外のさまざまな組織やグループを対象にリーダーシップ・プログラムを行っている。

Special Event は、上記のプログラムとは別にさまざまな健康・スポーツに関するイベントを企画運営している。各学期の終わりに行われるレク・フェスタやゴルフ・クリニック、救命救急法のクリニック、スポーツ・トーナメントなど、1日～2日の短い機関で行われるプログラムを実施している。

施設やプログラムの運営は専任のスタッフの他、副専攻の学生や公園レクリエーション学科の学生が携わっており、学生の実習や雇用の場としても利用されている。

## おわりに

本報告の目的は、ノースカロライナ州立大学を事例に、保健体育科目の位置づけとその内容、大学におけるスポーツ・身体運動に関する施設やプログラムを紹介し、体育研究所の今後の活動に関する示唆を得ることであった。その結果、以下のことが明らかになった。

1) NCSU では、Department of Physical Education (DPE) により、全学部の学部学生を対象に100の異なるコース、合計で685コマ以上の保健体育科目を開講している。それらのコースはその特性に応じて、Fitness Courses,

Skill Courses, Specialized Courses に分類されている。

2) NCSU では、全学部において学士課程の学生が一般教育科目として保健体育科目を2単位取得することが必須となっている。そのうち1単位は Fitness Course を取得することが義務づけられている。

3) 全ての保健体育科目で筆記テストと実技テストが義務づけられている。その他の評価観点も含め、全ての項目が点数化され、それぞれ成績評価におけるパーセンテージが示されており、厳密な成績評価が行われている。

4) NCSU では、全ての学部学生が主専攻 (Major) とは別に副専攻 (Minor) を取得することができる。DPE では、他の学部・学科と連携しながら、Coaching Education, Sports Science, Health, Outdoor Leadership, Emergency Medicine の5つの副専攻を開設している。

5) NCSU では、米国における多くの大学と同様に、学生や教職員とその家族を対象としたさまざまなスポーツ・身体運動に関する施設の開放とプログラムが提供されている。

米国の大学と日本の大学では、施設、スタッフの規模等が大きく異なり、全てを直ちに取り入れることは困難であると思われる。しかし、保健体育科目の位置づけや成績評価、副専攻の導入などは導入が可能であると考えられる。そのためには、大学においてスポーツ・身体運動を学ぶ意義を広く訴え、スポーツ・身体運動のプレゼンスを上げていくことが重要になるであろう。

## 文 献

- エリス M. J. (1985). ワシントン・オレゴン両大学の体育学科の消滅・繁栄から何を学か (昭和59年度大学体育指導者研修会). 大学体育, 11 (3), 11-13.
- 入口豊 (2001). 北米における大学体育関連学部改革とカリキュラムに関する事例的研究. 大阪教育大学紀要第IV部門, 50 (1), 183-192.
- North Carolina State University. (2011). 2010-2011 Recreation Guide. North Carolina State University.
- North Carolina State University Department of Physical Education. (2010). Physical Education Minors Program. North Carolina State University.
- North Carolina State university Website  
<http://www.ncsu.edu/>